



はじめに



Note

このマニュアルに記載された内容は、利用可能な最新のシスコ製品に関する情報とは異なる場合があります。最新のマニュアルは、次の URL にあるシスコ製品のマニュアル ページで入手できます。

http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/tsd_products_support_series_home.html

- このガイドについて, [on page i](#)
- 対象読者, [on page ii](#)
- 関連資料, [on page ii](#)
- 表記法, [on page ii](#)
- 通信、サービス、およびその他の情報 ([iv ページ](#))
- マニュアルの構成, [on page v](#)

このガイドについて

『Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool アドミニストレーションガイド』では、Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool に関する情報を提供します。

設定に次のドキュメントにこのガイドを使用します。

Cisco Unified Communications Manager	『System Configuration Guide for Cisco Unified Communications Manager』、『Administration Guide for Cisco Unified Communications Manager』、『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』、『CDR Analysis and Reporting Administration Guide』、および『Cisco Unified Communications Manager Call Detail Records Administration Guide』
Cisco Unified Communications Manager IM およびプレゼンスサービス	『Deployment Guide for IM and Presence Service on Cisco Unified Communications Manager』 および 『Cisco Unified Serviceability Administration Guide』

Cisco Unity Connection

『Cisco Unity Connection System Administration Guide』および『Cisco Unity Connection Serviceability Administration Guide』

これらのマニュアルは、次の情報が含まれます。

- Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service、および Cisco Unity Connection の管理に関する説明。
- 管理インターフェイスを使用して実行できる手順のタスクの説明。

対象読者

『Cisco Unified Real-Time Monitoring Tool アドミニストレーションガイド』は、Cisco Unified Communications Manager、Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service、および Cisco Unity Connection の管理とサポートを担当するネットワーク管理者に対して情報を提供します。ネットワーク エンジニア、システム管理者、または電気通信技術者を対象として学習し管理するためにリモート保守機能このマニュアルを使用できます。このマニュアルを使用するには、テレフォニーおよび IP ネットワーキングテクノロジーに関する知識が必要です。

関連資料

Cisco Unified Communications Manager および Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Serviceに関する追加ドキュメントについては、『Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide』を参照してください。

Cisco Unity Connectionに関する追加ドキュメントについては、『Cisco Unity Connection Documentation Guide』を参照してください。

表記法

このマニュアルでは、以下の表記法を使用しています。

表記法	説明
▽太字△	コマンドおよびキーワードは太字で示しています。
イタリック体	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体で表記されています。
[]	角かっこの中の要素は、省略可能です。

表記法	説明
{ x y z }	必ずどれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてstringとみなされます。
screen フォント	システムが表示する端末セッションおよび情報は、screen フォントで示しています。
太字の screen フォント	ユーザが入力しなければならない情報は、太字の screen フォントで示しています。
イタリック体の screen フォント	ユーザが値を指定する引数は、イタリック体の screen フォントで示しています。
^	^記号は、Ctrl キーを表します。たとえば、画面に表示される ^D というキーの組み合わせは、Ctrl キーを押しながら D キーを押すことを意味します。
< >	パスワードのように出力されない文字は、山カッコ (< >) で囲んで示しています。

(注) は、次のように表しています。



Note

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

ワンポイントアドバイスは、次のように表しています。



Timesaver

「時間の節約に役立つ操作」です。ここに紹介している方法で作業を行うと、時間を短縮できます。

ヒントは、次のように表しています。



Tip

役立つ「ヒント」の意味です。

注意は、次のように表しています。



Caution 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

通信、サービス、およびその他の情報

- シスコからタイムリーな関連情報を受け取るには、[Cisco Profile Manager](#) でサインアップしてください。
- 重要な技術によりビジネスに必要な影響を与えるには、[シスコ サービス](#) にアクセスしてください。
- サービス リクエストを送信するには、[シスコ サポート](#) にアクセスしてください。
- 安全で検証済みのエンタープライズクラスのアプリケーション、製品、ソリューション、およびサービスを探して参照するには、[Cisco Marketplace](#) にアクセスしてください。
- 一般的なネットワーク、トレーニング、認定関連の出版物を入手するには、[Cisco Press](#) にアクセスしてください。
- 特定の製品または製品ファミリの保証情報を探すには、[Cisco Warranty Finder](#) にアクセスしてください。

Cisco バグ検索ツール

[Cisco バグ検索ツール](#) (BST) は、シスコ製品とソフトウェアの障害と脆弱性の包括的なリストを管理する Cisco バグ追跡システムへのゲートウェイとして機能する、Web ベースのツールです。BST は、製品とソフトウェアに関する詳細な障害情報を提供します。

シスコ製品のセキュリティ

本製品には暗号化機能が備わっており、輸入、輸出、配布および使用に適用される米国および他の国での法律を順守するものとします。シスコの暗号化製品を譲渡された第三者は、その暗号化技術の輸入、輸出、配布、および使用を許可されたわけではありません。輸入業者、輸出業者、販売業者、およびユーザは、米国および他の国での法律を順守する責任があります。本製品を使用するにあたっては、関係法令の順守に同意したものとみなされます。米国および他の国の法律を順守できない場合は、本製品を至急送り返してください。

米国の輸出規制の詳細については、http://www.access.gpo.gov/bis/ear/ear_data.html [英語] で参照できます。

マニュアルの構成

管理の概要

ブラウザのサポートを含む Unified RTMT の概要です。

スタート ガイド

Unified RTMT クライアントのインストール、アクセスおよび使用方法について説明します。

システム パフォーマンスのモニタリング

RTMT でのシステム パフォーマンス モニタリングの概要です。Cisco Unified Communications Manager、Cisco Intercompany Media Engine、Cisco Unified Communications Manager IM and Presence Service、および Cisco Unity Connection システムで事前定義されたオブジェクトを管理する方法を含みます。

Cisco Unified Analysis Manager

Unified Analysis Manager をインストールおよび設定する手順、Unified Analysis Manager で診断可能なノードを追加する手順、デバイスの管理手順、およびトラブルシューティングに関する情報を含む、Cisco Unified Analysis Manager に関する情報を提供します。

プロファイルとカテゴリ

プロファイルおよびカテゴリを管理する方法について説明します。

パフォーマンス カウンタ

パフォーマンスカウンタおよびカウンタの説明の表示、および perfinon ログなど、Performance Monitor の使用手順を示します。

アラート

アラートの使用手順を示します。

Trace and Log Central

オンデマンドのトレース収集とシステム サービスでのクラッシュ ダンプ ファイルの設定方法、および該当ビューアでのトレース ファイルの表示方法について説明します。

(付録) パフォーマンス カウンタとアラート

システムの各コンポーネントのパフォーマンス オブジェクトとその関連カウンタの全リストを示します。

